

肥後 洋一朗 <http://y-higo.net/>

2019年 冬号

GO! HIGO JOURNAL



公明党 大阪府議会議員 肥後 洋一朗 府政事務所

〒572-0835 寝屋川市日之出町2-5 園貴々堂ビル203号 TEL:072-812-3140 FAX:072-812-3145

就職氷河期世代への支援を!

いわゆる「就職氷河期世代」に対する府内市町村や民間企業における採用機運の醸成や組織の活性化に繋げるべく、大阪府において就職氷河期世代を対象とした採用試験を実施することを吉村知事に要望しました。「就職氷河期世代」への支援については代表質問でも取り上げ、大阪労働局、経済団体や支援機関等と連携し、支援対象者ごとの事業計画の策定や目標の設定など、

具体的な支援策を検討することを訴えています。また、委員会では、そのほかにも働き方改革の推進として長時間労働の見直し、テレワークの推進、フレックスタイムの導入などを訴えています。

就職氷河期世代

1993年から2004年に学校卒業の時期を迎えた世代。90年代初めのバブル経済崩壊後に新卒採用に臨まざるを得なかったため、無業や不安定な就労環境に陥っている人が多く、現在30代半ばから40代半ばに当たる約1700万人に上る。



質問に答える吉村知事



地域の課題解決へ! 市町村を対象に政策懇談会を実施

府議会公明党は11月7日から同28日にかけて、大阪、堺の両政令市を除く府内41の市町村を対象に政策要望懇談会を実施しました。各首長らから直接、地域の課題や要望を聴き府政に反映させるとともに、課題によっては国にも要請していく。同懇談会は今年で7回目。このうち11月21日には地元寝屋川市と意見交換。寝屋川市からJR学研都市線沿線、京阪本線沿線のまちづくりや浸水対策、子育て支援策などの要望を受けました。来年度予算編成の議論に反映させ、地域の課題解決へ公明党のネットワークの力を発揮していきます。



広瀬寝屋川市長らと意見交換 (2019.11.21 大阪府庁)

自動運転バス導入へ 自動運転技術の取り組み視察



フランス製の自動運転バス (電気自動車)

11月25日、千葉県の上野東京ライン 柏キャンパスを訪れ、民間事業者の自動運転技術導入、運用に関する取り組みについて視察しました。GPS受信機やカメラ、遠隔運行管理システムなどを備えた小型バスに乗車。走行の制御技術や乗り心地を確かめたほか、担当者から車内の乗客の動作を認識して転倒を検知したり注意喚起したりするAI(人工知能)など、安全対策について説明を受けました。人口減少、少子高齢化が進む中、地方のバス路線は運転手不足等の理由で路線が縮小し、いわゆる交通弱者の問題が深刻になっています。自動運転技術の進展によって、決められたルートでの輸送業務の省力化が期待されています。大阪においても自動運転技術の積極的な導入を推進していきます。

府政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

